

※ 左のページのように、教科書の例を用いて、聞いたり読んだりしたことについての概要や要点を書かせる指導を行う。その後、この題材を参考に、身近な話題について4文程度以上の文を用いて表現させ、文と文のつながりや流れを考えながら書く力を付けさせる指導へとつなげていきたい。

《具体例2》

- (1) 指導内容：自分の趣味や得意なこと、好きなことなどの身近なことを題材にして、4文程度からなる、まとまった文章を書かせる。
- (2) 指導のポイント：ポイントを絞った質問に答えさせてから書かせることで、要点のはっきりした文章ができる。左のページの教科書のように4枚の絵を描いてから文を書かせることで、さらに文章が書きやすくなる。
- (3) 指導の手順：

① 5W, 1Hを基本にすえた発問をする。

発問例) 次の質問に答えなさい。

1. Q : When did you start ~ ?
2. Q : How did you learn ~ ?
3. Q : Was it

hard
difficult
easy

 for you to ~ ?
4. Q : Do you like ~ ?
How do you enjoy ~ ?
Do you enjoy ~ ?

② 上の答えを参考に、絵を描かせたりしながら身近なことについて書かせ、左のページのように1つのストーリーにまとめさせる。